様式１

令和　５年　　月　　日

令和５年度公益財団法人ソフトピアジャパン　産業人材育成事業

「大学生向けＩＴ基礎講座等実施委託業務」　実施提案書

　公益財団法人ソフトピアジャパン

理事長　松島　桂樹　様

 　　　　　　　　 　（提　案　者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

 法人名

 代表者役職・氏名　　　　　　　　　　　　　　　代表者印

 連絡先　　（　　　　　） 　 －

　令和５年度公益財団法人ソフトピアジャパン　産業人材育成事業　「大学生向けＩＴ基礎講座等実施委託業務」について、本書のとおり提案いたします。

記

【業務名】

　　令和５年度公益財団法人ソフトピアジャパン

産業人材育成事業「大学生向けＩＴ基礎講座等実施委託業務」

【見積金額】

　　　　￥　　　　　　　　　　　　　円（消費税及び地方消費税相当額を含む）

【添付書類】（左肩１箇所クリップ留め５部（正本１部、副本４部））

ア　実施提案書 様式１－１

イ　見　積　書 様式２

ウ　企業等概要書 様式３

エ　誓約書 様式４

オ　上記　ア～エの全てをデータで記録したメディア　 １部

様式１－１

（　　　企　業　名　　　）

（１）社会的背景、業務の目的　（１ページ以内）

|  |
| --- |
| ※　本業務を通して、大学生等にどのような影響を与えることを目的とするのか等を記載してください。 |

（２）業務に係る内容

|  |
| --- |
| ①　ＩＴ基礎に関する講座について |
| DXの基礎知識及び用語の理解に関する講座* 講座名
* 学習到達目標　／　学習内容
* 標準学習時間
* 受講期間
* 一人当たりの単価（税抜）
* 講座選定の理由・講座の有用性

※提案する講座数分記載してください。 |
| 基本的な情報セキュリティに関する講座* 講座名
* 学習到達目標　／　学習内容
* 標準学習時間
* 受講期間
* 一人当たりの単価（税抜）
* 講座選定の理由・講座の有用性

※提案する講座数分記載してください。 |
| オフィス業務に必要なITスキルに関する講座* 講座名
* 学習到達目標　／　学習内容
* 標準学習時間
* 受講期間
* 一人当たりの単価（税抜）
* 講座選定の理由・講座の有用性

※提案する講座数分記載してください。 |

|  |
| --- |
| ＩＴの基礎資格（ＩＴパスポート資格）取得を補助する講座* 講座名
* 学習到達目標　／　学習内容
* 標準学習時間
* 受講期間
* 一人当たりの単価（税抜）
* 講座選定の理由・講座の有用性

※提案する講座数分記載してください。 |
| 1. スキルアップ講座について
 |
| プログラミングの基礎を学ぶ講座* 講座名
* 学習到達目標　／　学習内容
* 標準学習時間
* 受講期間
* 一人当たりの単価（税抜）
* 講座選定の理由・講座の有用性

※提案する講座数分記載してください。 |
| ＩＴ技術者の基礎資格（基本情報技術者資格）取得を補助する講座* 講座名
* 学習到達目標　／　学習内容
* 標準学習時間
* 受講期間
* 一人当たりの単価（税抜）
* 講座選定の理由・講座の有用性

※提案する講座数分記載してください。 |
| データリテラシーやデータ分析に関する講座* 講座名
* 学習到達目標　／　学習内容
* 標準学習時間
* 受講期間
* 一人当たりの単価（税抜）
* 講座選定の理由・講座の有用性

※提案する講座数分記載してください。 |
| ③　LMS（eラーニング用学習管理システム）について |
| * 主要な機能、提供ID数
* 受講者に提供する機能・画面イメージ
* グループ管理者に提供する機能・画面イメージ
* 管理者に提供する機能・画面イメージ
* 問い合わせの対応方法、マニュアルについて
* プラットフォームとしての安全性・安定性・性能等
 |
| ④　eラーニング全般について |
| * 受講者の理解度や受講率を高める工夫
 |
| ⑤　最新ＩＴ動向やＤＸに関するセミナーについて |
| 第一回目のセミナーついて* セミナーの目的
* セミナーの概要
* セミナーの内容
* 開催時期・開催時間
* 招聘予定の講師の氏名、略歴、実績、選定理由、等
 |
| 第二回目のセミナーついて* セミナーの目的
* セミナーの概要
* セミナーの内容
* 開催時期・開催時間
* 招聘予定の講師の氏名、略歴、実績、選定理由、等
 |
| ⑥　セミナーの運営方法 |
| * 配信方法
* 配信実施体制等

※　第一回目と第二回目の運営方法が異なる場合は、それぞれについて記載してください。 |

|  |
| --- |
| ⑦　効果的、効率的に実施する方法、独自の提案など |
| * 財団が学生に対して効果的、効率的な運用を行うための提案
* eラーニング講座における学生の受講率に応じ見直しできる講座のラインナップ（講座名、講座単価）
* その他、独自の提案

※学生へ参加を促す方法、研修の効果を高める方法、自社の特徴やリソース等を活かした独自の取り組み等、自社が本事業に取り組むことがなぜ適切と思うのかを記載してください。 |

（４）業務の実施体制

|  |
| --- |
| １．実施体制図* 業務の実施体制（体制図や業務履行のための体制・人員）を記載してください。また、現場責任者等の経歴・実績・スキルを記載してください。再委託先がある場合は、その企業名を記載してください。
 |
| ２．過去に実施した同様の業務の実績概要　　※ 事業名、発注者、実施内容、参加者数等の実績等を記載して下さい。 |

※　各項目の順番や文言は、変更しないでください。各項目の行は、記載の制限内で追加してください。

※　フォント・行間その他ページ設定は、任意で変更可能です。

※　本様式１－１は、資料等の添付が可能ですが、本様式と合わせて20ページ以内としてください。

様式２

令和５年度公益財団法人ソフトピアジャパン　産業人材育成事業

「大学生向けＩＴ基礎講座等実施委託業務」

見　積　書

* 企画提案書で提案した内容は、すべて見積書に反映してください。
* 行は実情に応じて追加・削除してください。また列幅は実情に応じて調整してください。

なお、当該様式に沿ったものであれば、エクセル等を利用して作成しても構いません。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| eラーニング講座 | 講座名 | ID数 | 単価（税別） | 計（税別） | 備考 |
| ＩＴ基礎講座 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| スキルアップ講座 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
|  |  |  |  |  |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ①　小計 | 　 | 　 |
| ②　①に関する消費税及び地方消費税 | 　 | 　 |
| ③　小計（①＋②） | 　 | 　 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| e-ラーニングLMSその他 | 項目 | 内容 | 数量 | 単位呼称 | 計（税別） | 備考 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| ＤＸセミナー | 第一回目 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 第二回目 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | 　 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 　 | ④　小計 | 　 | 　 |
| ⑤　一般管理費【④×１０％以内】 | 　 | 　 |
| ⑥　小計 | 　 | 　 |
| ⑦　⑥に関する消費税及び地方消費税 | 　 | 　 |
| ⑧　小計　（⑥＋⑦） | 　 | 　 |
|  |
| **合計　（③＋⑧）** | 円 |

様式３

企 業　等　概　要　書

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな） | （　　　　　　　　　） |
| 名　称 |  |
| 所在地 | （〒　　　　　　） |
|  |
| 設立年月日 | 西暦　　　　年　　　月　　　日 |
| 資本金 | 　　　　　　　　　　　　円 |
| 売上高 | 　　　　　　　　　　　　円（　　　　　年　　月期実績） |
| 税引前当期利益 | 　　　　　　　　　　　　円（　　　　　年　　月期実績） |
| 代表者 | 役職　　　　　　　　　　氏名 |
| 従業員数 | 　　　　　　　　　　名（うち、正規雇用者　　　　　名） |
| 担当者氏名 |  |
| 担当者連絡先 | （〒　　　　）住所 |
| 電話番号：　　　　　　　　　　　ＦＡＸ： |
| 電子メール： |
| 理念活動目的等 |  |
| 事業内容 |  |
| 事業の主な特色・実績等 |  |

※各項目の幅は、適宜調整してください。

※過去の活動内容や事業内容等の概要が分かる資料があれば添付可能です。

様式４

令和　５年　　月　　日

公益財団法人ソフトピアジャパン

理事長　松島　桂樹　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所

 　法人名

 　代表者役職・氏名 　　 　代表者印

 　連絡先　　（　　　　　） 　 －

誓 　約 　書

　令和５年度公益財団法人ソフトピアジャパン　産業人材育成事業「大学生向けＩＴ基礎講座等実施委託業務」のプロポーザルに参加するにあたり、下記の事項について真実に相違ありません。

記

１　プロポーザル参加の要件を満たしています。

２　提出した書類に虚偽又は不正はありません。